

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第5号 令和元年7月5日発行

文責 校長 牛島 俊哉

地域学校協働活動が始まりました

上陽北湊学園校区において、「地域学校協働活動」が始まりました。

「地域学校協働活動」とは、地域に住んでいる人や地域のいろいろな団体など多くのみなさまの協力により、地域全体で子どもたちの成長に関わるとともに、学校を核とした地域づくりをめざすものです。

地域と学校が力を合わせて、地域の将来をになう子どもたちを育てたり、地域の人たちのつながりを深めたりすることで、地域の明るい未来をつくるのが期待されています。

本年度から八女市では、各校区において、地域学校協働活動の中心となる「地域コーディネーター」を委嘱し、地域学校協働活動を推進しています。（上陽北湊学園地域学校協働活動本部においては、本部長に大坪上陽支所長、地域コーディネーターに末廣前PTA会長が就任されています。）

上陽北湊学園では、すでに、多くの地域のみなさまの協力を得て、いろいろな活動を行っています。例えば、礼節実技学習（剣道、茶道）、合唱活動、お茶体験学習、ホテル学習、子ども民生委員活動、寺子屋学習、野菜作り体験、運動会、避難訓練などたくさんの学習活動があります。

今後もそれらの活動を大切にし、地域に貢献できる人材を育てていきたいと考えています。みなさまのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



Web版につき画像を修正しています

6月15日（土）地域学校協働本部発足記念講演会に参加した子どもたち、保護者のみなさま、関係のみなさま

※ 写真中央の大嶋啓介さんのお話にて会場はおおいに盛り上がりました。

子ども民生委員活動、寺子屋学習

6月11日(火)の5校時に、子ども民生委員委嘱式がありました。たくさんの関係のみなさまにおいでいただき、説明してもらいました。

これから、地域のお年寄りの方々への訪問活動などを4年生が計画的に行っていきます。



子ども民生委員活動の説明を聞いている4年生



寺子屋学習で、丸をつけてもらっている3年生

6月11日(火)の6校時に、寺子屋開級式が行われました。寺子屋についての説明、地域の先生方の紹介などがあった後、最初の学習をしました。地域の先生方に、採点してもらいながら、集中して学習に取り組んでいました。



先生たちの授業研究会

本年度本校は、研究テーマを「考えを筋道立てて表現する子どもを育てる学習指導」として、授業研究に取り組んでいます。

子どもたちに、自分が考えたことについて理由をはっきりさせてわかりやすく説明する力を高めさせたいと考えています。



渡辺教諭による数学の提案授業 6月27日(木)

左の写真は、先生たちが提案授業について話し合いをしているところです。授業のどのようところが良かったのか、どのように改善していったらいいのかなど、意見を出し合っています。

授業が勝負です。みんなで知恵を出し合い、力を高め、上陽北学園をさらに良い学校にしていきます。



提案授業についての職員の協議会の様子